

愛・地球博記念公園 「もりの学舎」春休み特別企画

愛・地球博記念公園内の環境学習施設「もりの学舎」では、令和3年3月20日（土）から4月4日（日）までの土曜日と日曜日の6日間に主催：愛知県環境局、特定非営利活動法人もりの学舎自然学校、協賛：一般社団法人愛知県産業資源循環協会により春休み特別企画を開催しました。

昨年の春の特別企画は、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため令和2年3月12日（木）に中止の決定がされ、もりの学舎は5月15日迄閉館され、開催することができませんでした。

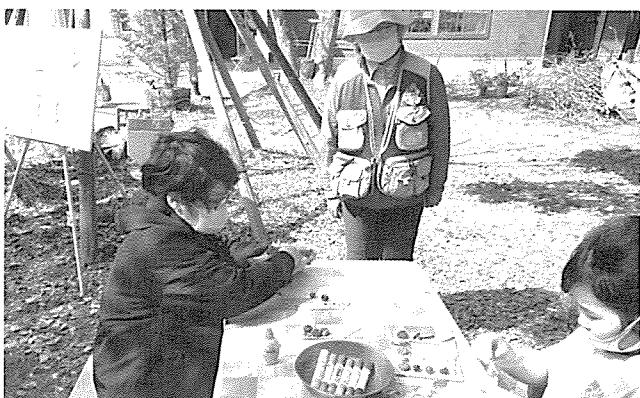
もりの学舎は、新型コロナウィルスの感染拡大防止対策を実施したうえで5月16日（土）から開館されました。このため、2階のもりの学校教室、もりのアーカイブス（生命の発見の樹、もりのクイズ教室、環境図書コーナー、もりのアーティスト）が閉鎖され、1階の飲食スペースも利用できなくなっています。

例年は屋内で実施されていた「あそび工房」（リサイクル素材や木の実を利用した工作教室）は屋外プログラムとして、感染防止対策を行い、青空の下で少人数で実施されました。

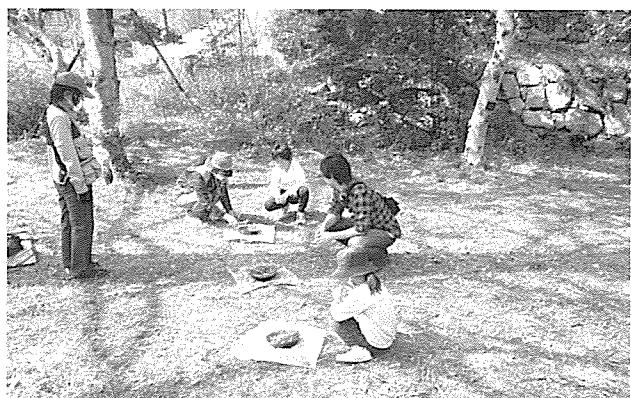


あそび工房は①木の実や木の葉で飾った森のフォトフレーム作り、②色々なセロハンで作る光の小箱、③えんぴつ製造時に出る「おがくず」から作った粘土を材料とした鉛筆作りの3種類のプログラムが企

画され、春の青空の下、ご家族で楽しんで参加していただきました。



広場での自然遊びのコーナーでは春を感じ、笑顔で楽しんでいただきました。



また、協会の活動を紹介するパネル展示も屋外で展開し、東日本大震災から10年を迎えたことから、災害廃棄処理のパネルを熱心に見ていただきました。

